



Van Cleef & Arpels

ある家族の愛と絆の物語が
メゾンの精神に受け継がれる。

恋人たちの特別な瞬間を彩ってきたヴァン クリーフ & アーペル。メゾンの歴史は1896年、アルフレッド・ヴァン クリーフとエステル・アーペルの結婚から始まります。その後1世紀以上、ジュエリーを生み出し続けてきたヴァン クリーフ & アーペル。幸運の四つ葉のクローバーがモチーフのアルハンブラは、1968年の発表以来、「ラッキー」や「スウィート」シリーズなど多くのバリエーションが誕生し、世界中の女性に愛され続けています。



Brand History

婚礼の日のアルフレッド・ヴァン クリーフとエステル・アーペル。二人は1906年パリ ヴァンドーム広場に本店を構えます。

※メゾンの歴史を物語るザ スピリット オブ ビューティー フェアは12/25まで開催中。

ザ スピリット オブ ビューティー展記念限定商品

左・アルハンブラ ネックレス ¥1,270,500、

右・パピヨン ペンダント ¥1,260,000

[ヴァン クリーフ & アーペル 1F TEL.052-587-1960]

Chaumet

230年の歴史に培われた
品格の中にあるエスプリと斬新さ。

1780年、皇帝ナポレオン御用達宝石商に指定されて以来、ショーメは世界の王侯貴族に愛され、グラン・サンク（世界五大宝飾店）として名を馳せながらも、「伝統と革新」の精神で数々の名品が生まれました。絆を意味するリアンもショーメを代表するコレクションの一つです。フランスで古くから愛されているクロスモチーフと恋人や家族、友情の絆を象徴するリングモチーフが印象的で、見た瞬間にすべての人を魅了してやみません。



Brand History

皇帝ナポレオン・ボナパルト。ショーメの創業者ニトはナポレオンのために、140カラットのリージェント・ダイヤモンドをあしらった「統領の剣」や戴冠式に「定刻の剣」を作りました。



左・ブルミエ・リアン クリスマス限定ペンダント ¥208,000

右・リアン エンゲージリング 0.18ct〜 ¥225,750〜

[ショーメ 1F TEL.052-587-1006]



Cartier



Brand History

カルティエを愛してやまなかったオーナーの1人であるフランスの詩人ジャン・コクトー。1925年に誕生したトリニティリングは3色のゴールドの輪をひとつに合わせ三位一体を象徴しています。コクトーはこのリングを終生身に付けました。

トリニティドゥ カルティエ コレクションリング XS ¥155,000 クリスマス限定発売

[カルティエ 1・2F カルティエ カスタマー サービスセンター TEL.0120-301-757]

ジュエリーもアートであると考え、カルティエのものづくりの背景には、芸術性が脈々と受け継がれています。だからこそ常に新鮮であり、そしていつまでも愛される数々の名品が存在しています。なかでも、フランスの優れた芸術家であり詩人でもあるジャン・コクトーが終生身にまとったスリーカラーのゴールドのトリニティリングは、それぞれ友情、忠誠心、愛情を象徴し、いま見てもモダンな印象を私たちに与えてくれます。そのトリニティリングに、今年のクリスマス限定で新たなアイテムが誕生しました。それは、3本のリング全てがピンクゴールドからなる愛のトリニティ。ピンクゴールドは日本人の肌なじみが良く、恋人同士で贈り合うロマンティックなシーンにふさわしい、メゾンのエスプリが宿った究極の愛のシンボルと言えます。

究極の愛を象徴する
ロマンティックなトリニティ。

Sogo's Voice



「25ans」編集長

十河ひろ美さん
Hiromi Sogo

86年、婦人画報社に入社。「mcシスター」「25ans」の編集長として活躍後、99年に退社し「ヴォーグ ニッポン」、「Miss」など多くの女性誌を手掛ける。現在は「25ans」、「婦人画報」、「美しいキモノ」、「モダンリビング」など5誌のディレクターとして采配を振る。

冬の名品特集

十河ひろ美さんが認める

名品が途絶えることなく、
ずっと愛し続けられることの素晴らしさ。
伝統を守りながらも革新を続けるからこそ
色褪せることなく
燦然と輝く存在でいられるのです。
そんな名品の歴史を紐解くと共に、
その魅力をお伝えします。

SPECIAL STORY

Jewelry

LOEWE



Brand History

発売以来30余年、ロエベのアイコンバッグとして愛され続けているアマソナ。1975年、スペインの長きに渡る独裁政治からの解放を記念し、女性たちが新しい時代を自由に生きることへのオマージュとして誕生しました。

アマソナ ¥216,300
[ロエベ 1F TEL.052-587-7366]

本物の価値を知り尽くした大人の女性に、本当にいいものは何かを極めて行くアマソナのようなバッグに行き着くのではないだろうか。以前、スペイン・マドリードのファクトリーに伺ったことがあります。ロエベ伝統のクラフツマンシップによる、確かな技術から生まれる品質の高さに目を見張りました。皮革工場から送られるすべてのレザーのうち、アマソナに使われるのはわずか5%にすぎないという選別基準によって厳選されているのです。スペイン王室に愛用されるのも納得です。圧倒的な素材のクオリティと飽きのこない横長の箱型フォルム、そしてシンプルに徹したパーフェクトなまでに美しいデザイン。「私を見て！」とこれ見よがしに主張せず、静かな存在感があるところが魅力です。

キャリアエグゼクティブのアイコン的名作バッグ。

Sogo's Voice

Bag

ブランドの世界観を伝える
名品バッグ列伝。



Louis Vuitton



Brand History

「世界初の旅行鞆専門店」として、1854年にパリのキャブシュー通りに開業したルイ・ヴィトン。頭文字のLV、花、星を組み合わせたモノグラムが1896年に誕生。その後、ラグジュアリーブランドとして確立しました。

モノグラム・ライン ストレーザGM モノグラム
¥170,100
[ルイ・ヴィトン 1・2F TEL.03-3478-2100]

常にアップデイトされ
永遠に新鮮なモノグラム。
モノグラムが誕生してから一世紀以上。一過性の消費をする現代においても永く愛され続けているということは、素晴らしいこと。それはデザイン性と実用性を兼ね備えた名品たる所以なのです。近年では日常の中でアートを楽しまうというメッセージを伝えることが頻繁に行われ、ステイション・スプラウスやソフィア・コッポラといった、新鮮で影響力のあるアーティストとコラボしたモノグラムのアイテムも発表され、ファッションビブルからも高い評価を受けています。モノグラムはそんな芸術的な遊び心のあるラインもあれば、定番的なラインもあって、お好みに合わせて選ぶことができるのも魅力です。新製品の「ストレーザ」はフラップが付いたショルダーで、いまの時代にマッチしたデザイン。エレガントな大人のためのモノグラムです。

Sogo's Voice

Chloé

常に変化し続ける、
ラグジュアリーな
プレタポルテメゾン。

パラティは今年の春夏デビューと同時に、世界中のセレブの間で新名品バッグとしてブレイクしました。パディントンに続く新たな`It Bag`との呼び声も高いパラティに、クリスマス限定デザインが登場。クロエのクリスマスのテーマ「BLACK&GOLD」にちなんだ、ブラックカーフのバッグにメタルロゴプレートやベルベットのタッセルなどのゴールド使いが、80'sのテイストを醸し出しています。



Brand Voice

クリエイティブ・ディレクター就任2シーズン目のハンナ・マクギボンが、秋冬コレクションで多数使っていたタッセルをパラティにも取り入れています。

パラティクリスマス限定 ¥227,850
[クロエ 2F TEL.052-588-5605]



ダークサイド コレクション
左・フルベース ¥315,000、中・アワファイヤー キャンドルスタンド ゴールド ¥147,000
右・アイー ワイングラス (レッド、ブラック) 各 ¥60,900 (すべてシリアルナンバー入り)
[バカラ 1F TEL.052-533-8520]

Baccarat

最良の素材、最高の技術、
それらを継承し生まれた輝き。

3世紀にわたり、バカラ村の工場で生み出されているバカラは、パリ万博でその名が世界中に広がり、フランスのみならず、ロシアのニコライ王朝、インドのマハラジャなどに愛用された歴史を持つメゾン。現在もエリゼ宮での晩餐会ではバカラを使用しています。フィリップ・スタルクとコラボレートしたダークサイド コレクションは、バカラの伝統と彼独特のユーモアが融合したドラマティックな世界観が表現されています。



Brand History

1764年創設から今も変わらず、ロレーヌ地方、バカラ村の工場に熟練した職人たちの手を経て生まれているバカラクリスタル。その輝きは永遠です。

©Jean Lurievre

Dior



Brand History

1995年に発表されたレディ・ディオールは、故ダイアナ妃がパリを訪れた際にシラク前大統領夫人から贈られました。同年11月に養護施設でこのバッグを手に子供を抱いた写真が海外のマスメディアに掲載され大ブームに。

レディ・ディオール ¥252,000
[ディオール 1F TEL.052-588-6008]



Sogo's Voice

レディな気分になれる
伝説バッグが再びブームに。

ファッションの歴史を紐解くと、ムッシュ・ディオールの功績はとても大きいのです。1947年に彼が打ち出したニュールックは、ウエストを絞ってスカートを大きく膨らませた、女性がとても女性らしく見えるライン。いまもディオールにはフェミニンでエレガントでラグジュアリーなムッシュのスタイルが引き継がれています。そして、ディオールのクチュール精神に基づいて誕生したのがレディ・ディオールのバッグ。パッドの入ったストレッチレザーにステッチパターンで表現されているカナージュは、当時、オートクチュールサロンでお客様をお迎えしていた椅子の藤模様にヒントを得たものです。このカッチリしたバッグを持つとピンと背筋が伸びるような気がします。女性らしいファッションに合わせてレディな気分を味わってください。